



かけはし

「きっちりパワー」で立派な人になりましょう

新年度を迎え、子どもたちは新しい学年で元気に頑張っています。今回は、今年度最初の全校朝会での、校長先生のお話を紹介します。

入学式を終え、桜舞い散る季節となりました。五條小学校は今年で141年目を迎えます。

1800年頃、五條には「主善館」という学問を学ぶ場がありました。五條では、210年程の学問の積み重ねの上に、現在の勉強が行われていると言っても過言ではありません。

世界には、勉強する学校がない国もあります。子どもの頃から仕事をさせられている国もあります。戦争をしている国では、子どもが銃を持って戦っているところもあるのです。

君たちは、幸せな国に住んでいます。でも、「だからいいでしょう」では困ります。やはり、世界の人々みんなが幸せをつかめることが大切でしょう。そのためには、一人ひとりがしっかりと、心・体・頭を鍛えて、立派な人になりましょう。

五條小学校には、「五夢りん宣言」があります。「はい」という返事、「おはよう」という挨拶を大きな声ですることや、きまりを守ること、友だちを大切にすることなど、立派な人になるために大切なことが書かれています。「五夢りん宣言」を守り、五夢りんのパワーを分けてもらいながら、自分自身を成長させていきましょう。



今日は「はきもののうた」を紹介します。藤本幸邦こうほうさんの詩です。(右の詩です)

心をそろえて、世界の幸せを考えられる人に成長して欲しいです。

毎日のちょっとしたことを変えれば世界中を変えられるなんて、素敵なことですね。

さっき、あなたが脱いだ靴やスリッパは、きちんとそろえられていますか？

はきもののうた

はきものをそろえよう
 そろえておくと心がそろう
 心がそろうとはきものがそろう
 ぬぐ時にそろえておくと
 はく時心がそろう
 だれかが乱していたら
 そろえておこう
 そろするときつと
 世界中の心がそろう

